

労働市場の概要（令和元年 8 月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

令和元年 8 月の有効求人倍率(季節調整値)は、2.03 倍となり、前月に比べ 0.06 ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)は 0.2%減少し、有効求職者数(季節調整値)は 3.0%減少した。また、新規求人数(季節調整値)は 6.0%増加し、新規求職者数(季節調整値)は 14.4%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(3.8%減)、製造業(9.8%減)、運輸・郵便業(25.3%減)、卸売・小売業(12.4%減)、宿泊業・飲食サービス業(30.7%減)、医療福祉業(3.9%減)、サービス業(他に分類されないもの)(9.3%減)で減少したことから、全体では対前年同月比 11.0%減と2ヶ月ぶりに減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で 15.7%減となり、2ヶ月ぶりに減少した。

1 有効求人倍率(季節調整値)

8 月の有効求人倍率は 2.03 倍となり、前月に比べ 0.06 ポイント上昇。

(1)有効求人(パートを含む)

- 8 月の有効求人は 53,253 人で、対前年同月比(原数値比較)で 2.4%減少し、対前月比(季節調整値比較)では 0.2%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で 48 ヶ月ぶりの減少となった。

(2)有効求職(パートを含む)

- 8 月の有効求職は 27,232 人で、対前年同月比(原数値比較)で 3.2%減少し、対前月比(季節調整値比較)では 3.0%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)で 2 ヶ月ぶりの減少となった。

(3)8 月の正社員の有効求人倍率は 1.44 倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

8 月の新規求人倍率は 3.25 倍となり、前月に比べ 0.62 ポイント上昇。

(1)新規求人(パートを含む)

- 8 月の新規求人は 18,510 人で、対前年同月比(原数値比較)で 11.0%減少し、対前月比(季節調整値比較)では 6.0%増加した。
- 対前年同月比(原数値比較)で 2 ヶ月ぶりの減少となった。
- **産業別新規求人状況(対前年同月比)**は、

建設業	3.8%の減少	(2ヶ月ぶりの減少)
製造業	9.8%の減少	(3ヶ月連続の減少)
運輸業・郵便業	25.3%の減少	(3ヶ月ぶりの減少)
卸売・小売業	12.4%の減少	(5ヶ月ぶりの減少)
宿泊業・飲食サービス業	30.7%の減少	(5ヶ月連続の減少)
医療・福祉	3.9%の減少	(4ヶ月ぶりの減少)
サービス業	9.3%の減少	(2ヶ月ぶりの減少)

(他に分類されないもの)

(2)新規求職(パートを含む)

- 8 月の新規求職は 5,826 人で、対前年同月比(原数値比較)で 15.7%減少し、対前月比(季節調整値比較)では 14.4%減少した。
- 対前年同月比(原数値比較)は 2 ヶ月ぶりの減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は 604,639 人で対前年同月比 1.3%の増加となり、116 ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は 7,384 人で、対前年同月比 4.2%の減少となり、受給率は 1.2%となった。